

AEDで救おう大切な命

13カ所の公共施設にAEDを設置



AEDを設置した公共施設

- 西条西部地域交流センター
- 総合体育館（ひうち体育館・プール等含む）
- 西条西部体育館
- 橘公民館
- 氷見公民館
- 西条西中学校
- 丹原西中学校
- 河北中学校
- 東予体育館（中央公民館とあわせて利用）
- 東予運動公園（プール・野球場等含む）
- 丹原B & G海洋センター
- 椿交流館（椿温泉こまつ）
- 東予北地域交流センター

自動体外式除細動器（AED）が一般市民も使用できるようになり、市では消防署で開催している市民救命士養成講習会でもAEDを使った講習を実施しています。

そして今回、市内の公共施設13カ所にも、AEDを設置しました。

今回、AEDを設置した公共施設は、救急車が到着するまでに時間を要すると思われる位置的条件や、施設の年間利用者数等を考慮し、設置しています。

心疾患等（心筋梗塞や不整脈）によって、突然心臓が止まった傷病者の生命を救うた

めには、心肺蘇生法を行うとともに、心臓への除細動（電気ショック）を速やかに行うことが重要です。

市民の皆さんも、市民救命士養成講習会を受講して、正しい知識と使い方を学び、AEDに対する自信と勇氣を持ちましょう。

市内企業でもAEDの設置を始めています

地域住民の方もAEDをお使いください

このたび、福武のパナソニック四国エレクトロニクス(株)西条地区にもAEDが設置されました。緊急の際には、いつでも地域住民の方に開放し、救命活動に協力していただけのようです。



■自動体外式除細動器（AED=Automated External Defibrillator）

AEDとは、心臓の停止している傷病者に対し、自動で心電図を解析し、除細動（電気ショック）が必要な場合のみ、電気ショックを行う医療機器です。

電源を入れると音声で操作方法が指示され、専門的な知識がなくても簡単な操作で救命処置が行えます。



▲ AED設置施設表示板
AED設置施設の玄関入口に設置表示